

次の文章は、辰濃和男著『ほんやりの時間』の一部である。本文を読み、あとの問いに答えよ。

「著作権の関係上、文章は掲載しておりません。」

辰濃和男著『ほんやりの時間』二〇一〇年 一六二〜一七〇ページ 岩波書店

注

- 1 アン・モロウ・リンドバーグ (Anne Morrow Lindbergh) : Gift from The Sea 訳本は、落合恵子訳『海からの贈りもの』立風書店、一九九四年
- 2 ニューヨーク市の五つの行政区の一つであるマンハッタン区のこと。タイムズスクエアやウォール街がある、ニューヨーク州の中心地域である。
- 3 より深いところにある、学問や技芸などの本質。

問 次の1、2から一つ選び、四八〇〜六〇〇字で書け。

1 傍線部の「孤立感とか疎外感とかいうものは、それにひたればひたるほどさらに深みにはまってゆくものだが、なにか熱中するものができて、それが楽しいものであればあるほど、孤立とか疎外とかいつていたものが、どうでもいいもののように思えてくる。」について、筆者が勧める「独りでいること」との関係はどのようなものか。

2 本文を要約せよ。